

横浜清風高等学校 3月11日(金) オンライン修学旅行 感想文・お礼状①

入学してから新型コロナウイルスの影響で例年通りの学年行事ができておらず、修学旅行も中止になった時はすごく悲しく思いました。しかし、オンラインという形でも修学旅行ができ、逆にこの世代ならではの思い出になりました。また、平和講話を伺うことができ、平和というものについて改めて考えさせられました。普段私たちが何気なく過ごしているこの日常は当たり前ではないとわかっていたつもりでしたが、実際に被曝された方からの話を聞くと生々しさがありましたし、今の当り前は数十年前にはなかったのだということを考えさせられました。講話を聴きながら、きっとこのように実際の戦争体験をその時代に生きていた方から聞ける時代はあと数年もすれば無くなってしまふのだろうと感じました。今回のように戦争について考えさせられる話を聞くことができ本当によかったです。

小学校の頃から日本が唯一の被爆国だということ、広島と長崎に原子爆弾が投下されたことは学んできました。今回のワークシートではアメリカから見た原子爆弾投下について考え、調べました。日本の視点だと原爆投下は完全な悪だということだが、海外の視点だと、戦争を終わらせるためには必要なことだったしもっと大きな被害を日本が受けないためには良かったのではないかという意見もあった。小中学生の時は海外の視点など考えずに何となく日本に悲しいことが起こったということしか感じていなかったが、今回改めて平和学習をしたことで新たな視線で平和について考えることができいい機会になりました。戦争は何も生まないという言葉はどこかで聞いたことがあるのですが、本当に共感できる言葉だと感じました。

本日はお忙しい中、貴重な講話をしていただきありがとうございました。知識として原爆のことは今まで学んできましたが、実際に体験した方から話を聞くことができ、戦争の残酷さや平和の尊さを改めて考えることができました。私は小学生の頃に九州地方に住んでいたのですが、当時は夏休みに原爆のことが書かれた本を学校で読んだり、原爆について学んだりということをしていました。今回の講話では投下された後や終戦後のお話をしてくださりましたが、私は今まで原爆の当日とその後数日間のことしか学んでいませんでした。復興をしていく過程や、原爆が投下後にもたらした悲劇を聞くことができ、新たに原爆の残酷さについてより深く考えることができました。特に私が印象に残ったお話は、体育館に重傷の患者の方が並べられたというものです。体験していない私には当時の状況を想像するには限界がありますが、それでも原爆がもたらした悲劇は相当なものだったように感じました。当時のお話を今回のように聞くことができる機会はこれからどんどん減少していくと思います。そんな中、私たちの世代はこうして直接お話を聞くことができたので本当に良かったと思います。本日はありがとうございました。

オンライン修学旅行を企画してくださった旅行会社の皆様へ

本日はオンライン修学旅行を企画してくださりありがとうございました。私は修学旅行を本当に楽しみにしていたので、中止になったと聞いた時は本当にショックでした。しかし、今回のような形でも修学旅行をすることができて良かったです。バスガイドの方は本当に丁寧に長崎と福岡の魅力を私たちに教えてくださり、楽しい時間を過ごすことができました。私は修学旅行に行けたとしたらその土地の美味しいものを食べ尽くしたいと思っていたので、カステラやちゃんぽん、太宰府の食べ物を紹介してくださり嬉しかったです。本当に実際に行けないことが悲しいですが、情勢が落ち着いたら福岡と長崎に行ってみたいと思っています。長崎の絶景もぜひ見に行ってみたいです。コロナ禍でもこのように楽しく長崎と福岡のことを知ることができたのは、今回企画してくださった皆様のおかげです。私たちの世代は高校生活を新型コロナウイルスの中で過ごしています。そんな中でもできることを楽しくするというのも今回の修学旅行で学ぶことができました。本当に本日はありがとうございました。

横浜清風高等学校 3月11日(金) オンライン修学旅行 感想文・お礼状②

お忙しい中貴重なお話を横浜清風高校の生徒のためにしていただきありがとうございました。誰かが復興した訳ではなく、みんなで一致団結して復興したと聞いてすごく感動しました。最近、実際に被爆した方や戦争を体験した方に講話していただく機会が少なくなっているので今度は私達が後世に責任を持って伝えなければいけないと感じます。

企画者の方々へ 今回は、楽しいオンライン修学旅行をありがとうございました。このコロナ禍で旅行会社の方々は大変な事や、今日のようにオンラインでの旅行など変化があると思いますが、これからも旅行者の私たちに楽しみを届けていただけると嬉しいです。あまおうのモンブラン私も食べたいです。本当に今日はありがとうございました。

この度はオンライン修学旅行をありがとうございました。今日の講話やオンラインでの観光地紹介などを聞いたり、見たりして実際に行くことができないのはとても残念だと思いました。ですが行きたい気持ちがとても強くなりました。食レポでは美味しそうなお食べ物が沢山あってどれもいつかは食べてみたいと思いました。特にソフトクリームにモンブランが乗ってるケーキは初めてみたので食べてみたいと思いました。

私が講話で印象に残ったのは体育館の様子についてです。運ばれてきた人を「寝かせる」ではなく「並べる」と言い換えて話されていて、たくさんの方が怪我をしていて、本当に寝かせるのではなく並べなきゃいけないくらいたくさんの方が被爆者がいたんだと思いました。また、亡くなった人の骨がたくさんグラウンドに散らばっている写真を見て、自分の家族や大切な人が同じようにグラウンドにいろいろな方の骨と一緒に散らばっていたらすごく悲しいし、絶対に見たくないと思いました。原爆はとても辛いものだ改めて感じたとともに原爆の後もすごく辛いことがわかりました。今は当たり前のように水を飲めたり、お腹が空いたらご飯を食べることができるし、医療なども発達していて私たちはそれを当たり前だと思わず感謝を忘れずに生きるべきだと思いました。たくさんの方が犠牲になり、辛い思いをして今があるのもそう言った事実を知って平和な日常をおくれていることが幸せだと思いました。今はコロナでマスクをしたり、行事も中止になってしまったり、普通の生活に戻ってこないし、我慢することはあるけど当時の学生さんたちは授業も体育も自由にできず楽しめなかったと聞いて、私達も今我慢することはたくさんあるけど当時の学生さんたちは怖い思いをして学校にいらしたんだと思い今の生活は制限されていることがあるけど贅沢は言ってもいいかなと思います。今回の講話を聞いて戦争は何にもならないし、愚かなものだ改めて感じ、今世界で起きているウクライナとロシアの戦争が1日でもはやくこれ以上犠牲者を出さず終わりを迎えてほしいと強く思いました。

今回の貴重なお話ありがとうございました。私は広島に縁があって、原爆ドームや資料館に何度か足を運んだことがあり、そこで戦争の悲惨さや、被害の大きさ、命の尊さを学びました。今回長崎の資料館の映像やお話を聞いて同じ原子爆弾でもまた違った被害などがあって新たなことを知ることができました。なぜ話し合いで解決出来なかったのかという疑問がお話を聞いているうちに浮かびました。大学に行ったらこの疑問について学びたいと思いました。お話を聞いて、今自分が毎日普通に生活出来ることがほんとに幸せだと思い知らされました。今日の世界情勢を含め一刻も早く平和になることを強く祈る一日となりました。今回聞いて学んだことを次の世代に繋げられるように精一杯努力していきます。本当にありがとうございました。